

2017年度 第1回 常務委員会議事録

日 時：2017年7月21日（金）18時～20時

場 所：（株）国際文献社（高田馬場）

出席者：久田健一郎，高橋 修，伊藤 孝（スカイプ参加），上栗伸一，小関純一，小森次郎，澤口 隆，清水政義，中林俊明，林 慶一，米澤正弘，（計11名）

議 題

1. 平成29年度日本地学教育学会役員選挙開票結果について

米澤選挙委員長より，7月11日に東洋大学で，高橋副会長，澤口常務委員，米澤選挙委員長の3名で，開票を行った結果．全員当選したことが，報告された．

2. 平成29年度全国地学教育研究大会・日本地学教育学会第71回全国大会兵庫大会の準備状況について

上栗常務委員より，順調に準備が進んでいることが報告された．

3. 海外巡検の準備状況について

久田地学教育学会会長より，海外巡検の申込締め切りは9月の上旬であるが，現在6名の申込者がいることが報告された．また成田発になっているが，出発地は参加者の希望通りの出発地にする予定であることが説明された．

4. 「地学教育」優秀論文賞および教育実践賞について

上栗常務委員より，審査委員会による受賞候補者が報告され，承認された．優秀論文賞は伊藤信成先生，教育実践優秀賞は中西裕也先生．賞状は高橋副会長が作成して下さることになった．

5. 「地学教育功労賞」および「渡部景隆奨励賞」について

上栗常務委員により，申請・推薦書類の提出があり，応募のあった方が全員承認された．功労賞の受賞は久しぶりなので，これを機会に来年度以降は積極的な推薦をお願いしたい，ということが久田会長により話された．賞状は高橋副会長が作成して下さることになった．奨励賞に対する予算額が残り少ないので，今後金額の変更を検討することになった．

6. 2017年度業務委託契約書案

高橋副会長により，国際文献社から契約書の一部の変更依頼があったことが報告され，了承された．澤口先生が文書をお送りするになった．

7. 会勢・財務状況について

中林常務委員より2016年度の会計決算の報告があり，まだ予算額未定の箇所があるが，30万円の赤字の見込みであることが説明された．経費を見直した結果，「地学教育」掲載されているにメールニュースを削除すれば，印刷費用の削減になることが，伊藤常務委員長より提案された．さらに支部活動を活発化し会員を増やす試

みがある，ということが久田会長により話された．そこで世話人を小森常務委員とし，関東支部設立準備委員会を立ち上げることが決定した．

8． 他学会大会の共催・協賛・後援について

高橋副会長より，他学会大会の共催等受け入れの説明があった．線引きは難しいので，そのときどきでメール会議等で話し合うことが決定した．

9． 「学会賞・学術奨励賞の規則」「日本地学教育学会学術奨励賞審査委員会内規」の変更について

上栗常務委員より，規則・内規に修正の必要があることが説明され，変更箇所を記した文書を常務委員会へ送って時間をかけて審議することが決定した

報告・話題提供

1．IGEO 国際地学組織委員会の大会を，2020 年に島根大学で開催したく，準備委員会を立ち上げたい，と久田会長から提案があった．

2．兵庫大会のときに入会用の地学教育学会パンフレットを配布することになった．

3．つくば大会の次の開催候補地に秋田大学があがり，久田会長から打診されることになった．